

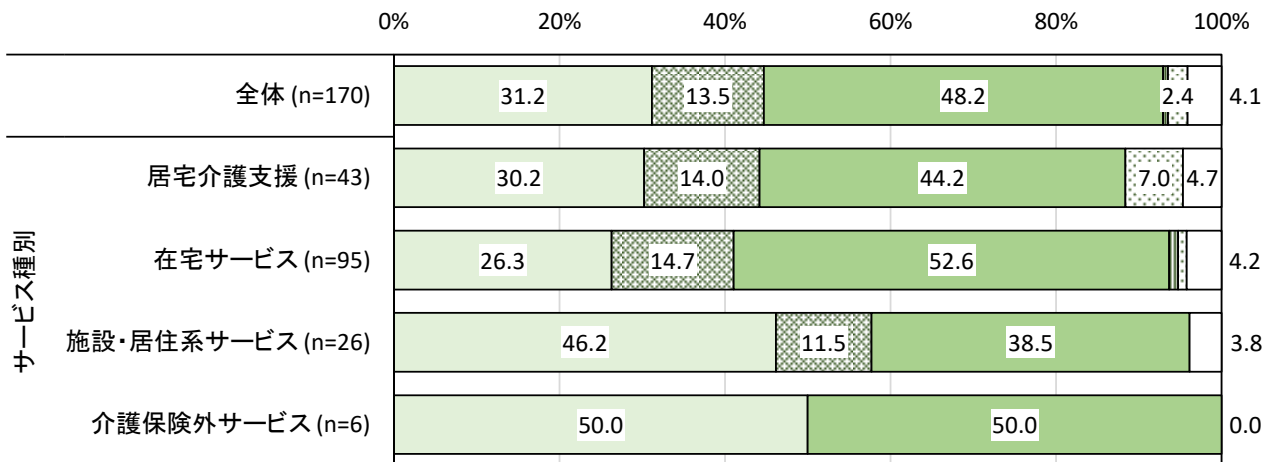
IV 事業所調査 【調査結果】

IV 事業所調査【調査結果】

事業所について

問1 貴事業所についてお答えください。

法人種別



□社会福祉法人 □医療法人(社団・財団) □株式会社・有限会社 □NPO法人 □組合 □その他 □無回答

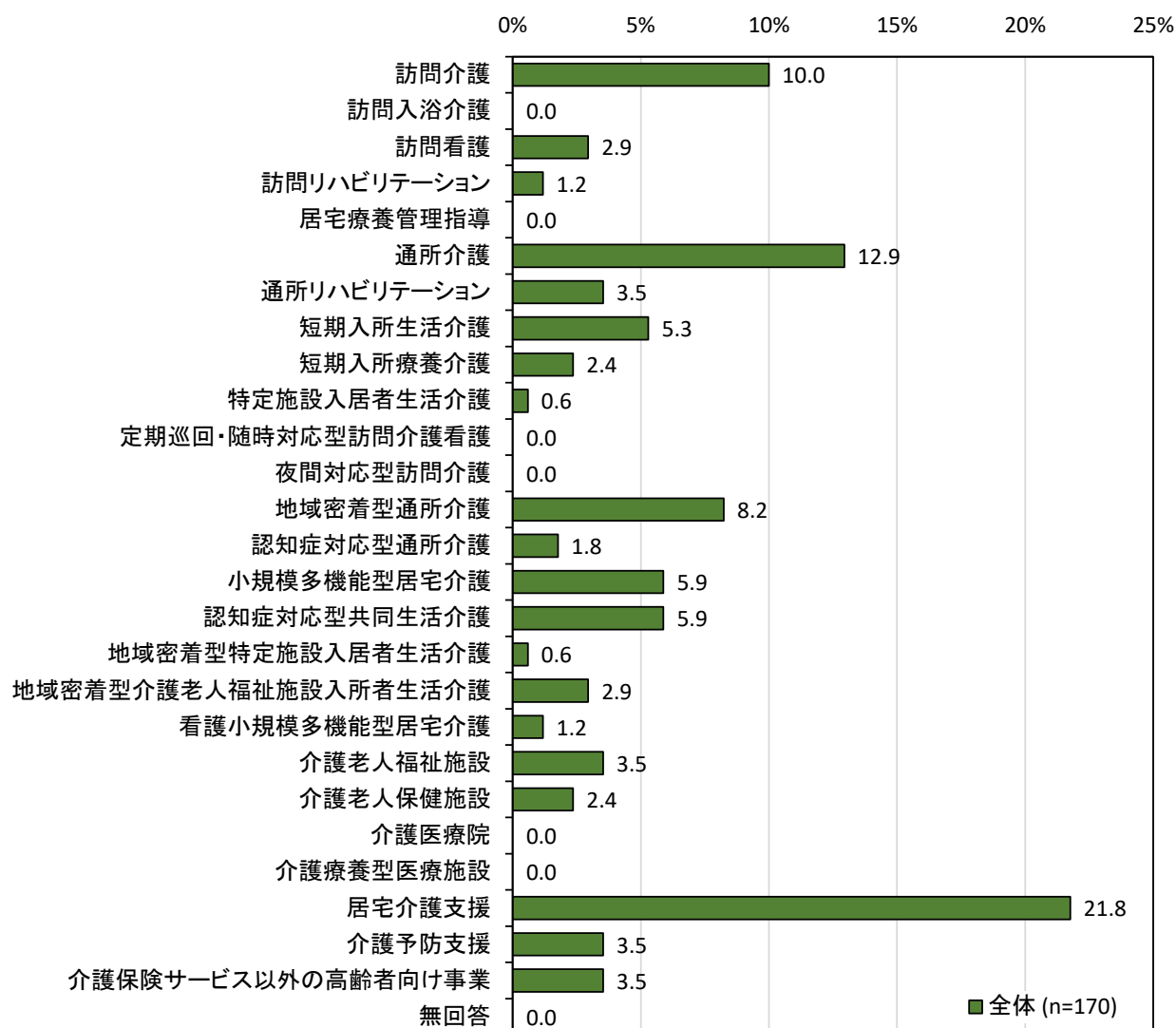
「株式会社・有限会社」が48.2%で最も高く、次いで「社会福祉法人」が31.2%、「医療法人(社団・財団)」が13.5%となっています。

サービス種別でみると、施設・居住系サービス、介護保険外サービスは「社会福祉法人」がそれぞれ46.2%、50.0%、在宅サービスは「株式会社・有限会社」が52.6%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	社会福祉法人	医療法人(社団・財団)	株式会社・有限会社	NPO法人	組合	その他	無回答
全体	170	31.2	13.5	48.2	0.6	0.0	2.4	4.1
サービス種別	居宅介護支援	43	30.2	44.2	0.0	0.0	7.0	4.7
	在宅サービス	95	26.3	52.6	1.1	0.0	1.1	4.2
	施設・居住系サービス	26	46.2	11.5	38.5	0.0	0.0	3.8
	介護保険外サービス	6	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

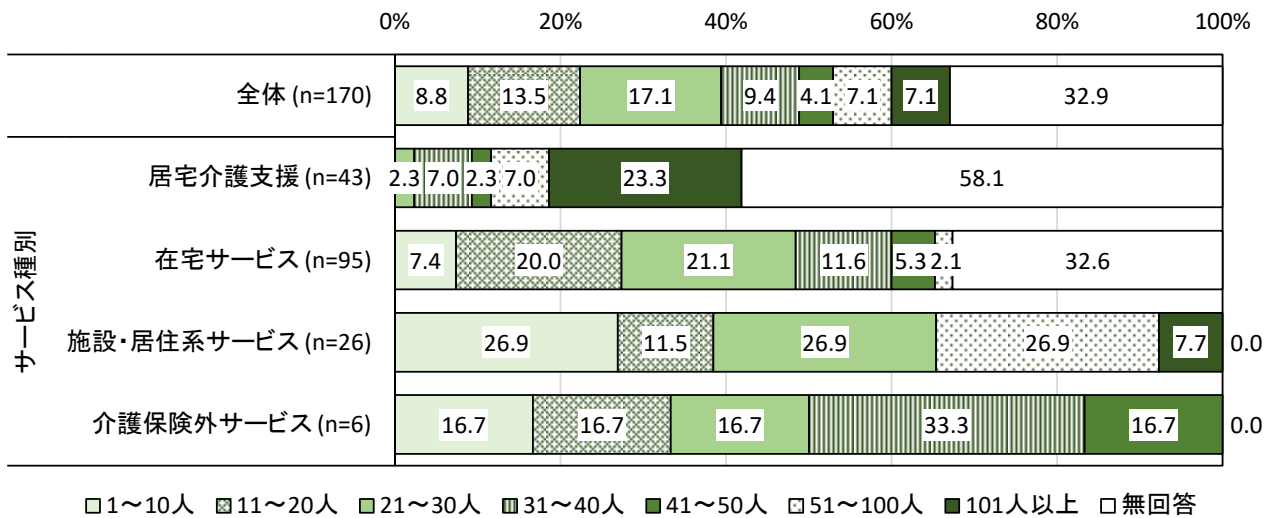
サービス種類



「居宅介護支援」が21.8%で最も高く、次いで「通所介護」が12.9%、「訪問介護」が10.0%となっています。

問2 貴事業所のサービス利用人数についてお答えください（令和5年1月1日時点）。

利用定員（設定がある場合）



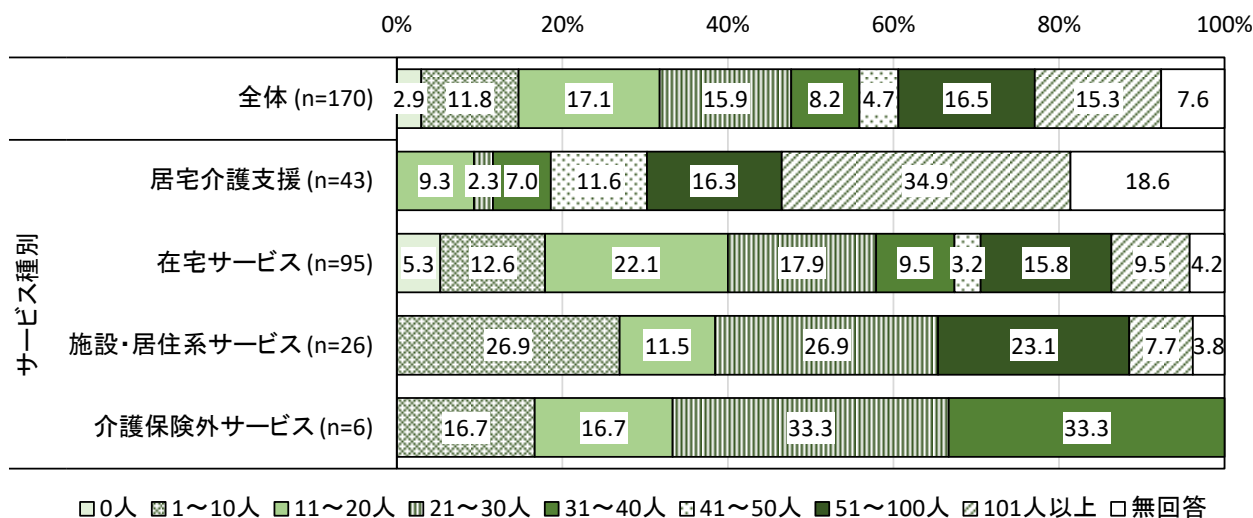
■ 「21~30人」が17.1%

「21~30人」が17.1%で最も高く、次いで「11~20人」が13.5%、「31~40人」が9.4%となっています。

サービス種別でみると、居宅介護支援では「101人以上」、在宅サービスでは「21~30人」、施設・居住系サービスでは「1~10人」、「21~30人」、「51~100人」、介護保険外サービスでは「31~40人」が最も高くなっています。

区分		回答者数 (件)	1 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	1 0 1 人 以 上	無 回 答
全体		170	8.8	13.5	17.1	9.4	4.1	7.1	7.1	32.9
サービス種別	居宅介護支援	43	0.0	0.0	2.3	7.0	2.3	7.0	23.3	58.1
	在宅サービス	95	7.4	20.0	21.1	11.6	5.3	2.1	0.0	32.6
	施設・居住系サービス	26	26.9	11.5	26.9	0.0	0.0	26.9	7.7	0.0
	介護保険外サービス	6	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0

利用者数（実人数）



■ 「11~20人」が17.1%

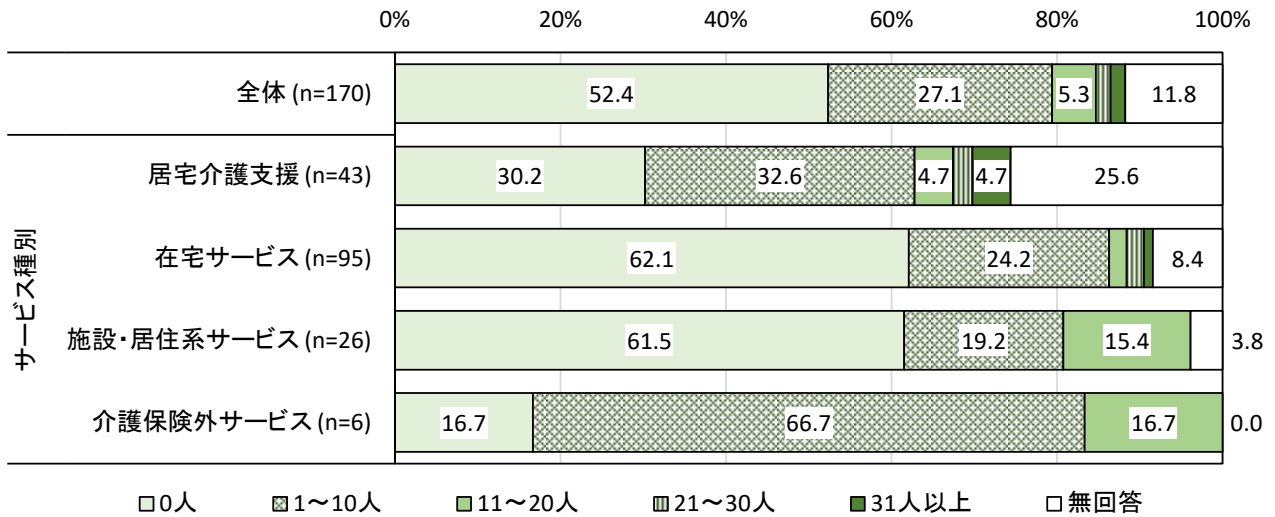
「11~20人」が17.1%で最も高く、次いで「51~100人」が16.5%、「21~30人」が15.9%となっています。

サービス種別でみると、居宅介護支援では「101人以上」、在宅サービスでは「11~20人」、施設・居住系サービスでは「1~10人」、「21~30人」、介護保険外サービスでは「21~30人」、「31~40人」が最も高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	0人	1人	1人	2人	3人	4人	5人	10人以上	無回答	
		人	人	人	人	人	人	人	人		
全体	170	2.9	11.8	17.1	15.9	8.2	4.7	16.5	15.3	7.6	
サービス種別	居宅介護支援	43	0.0	0.0	9.3	2.3	7.0	11.6	16.3	34.9	18.6
	在宅サービス	95	5.3	12.6	22.1	17.9	9.5	3.2	15.8	9.5	4.2
	施設・居住系サービス	26	0.0	26.9	11.5	26.9	0.0	0.0	23.1	7.7	3.8
	介護保険外サービス	6	0.0	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

利用者数のうち、他市民の利用者数



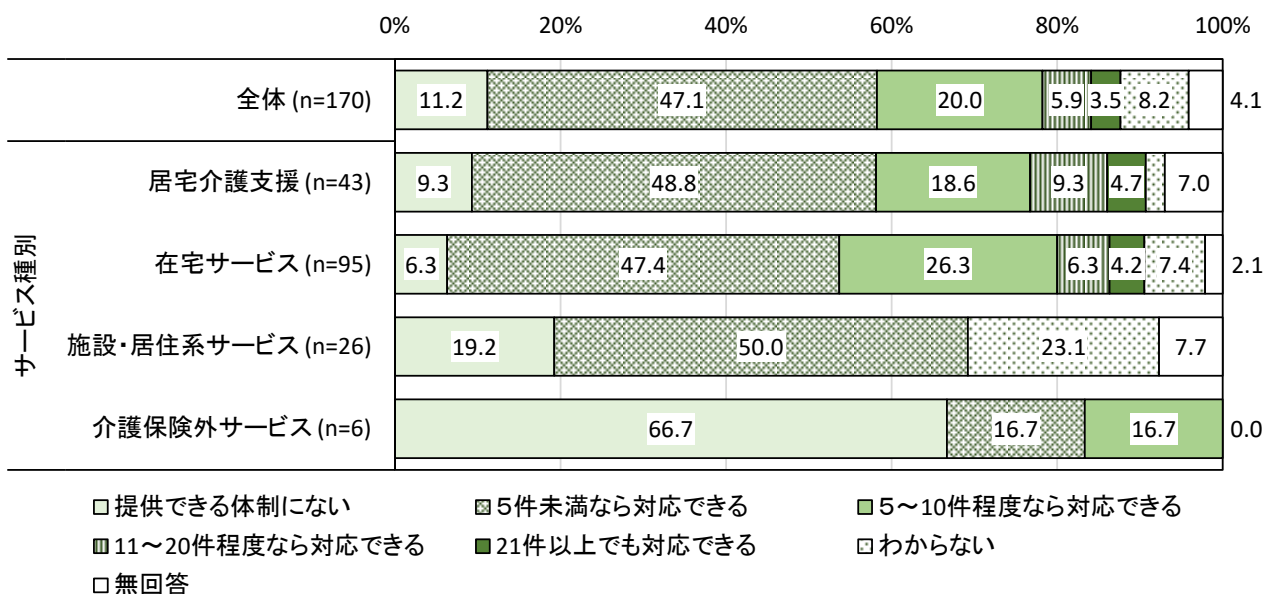
■ 「0人」が52.4%

「0人」が52.4%で最も高く、次いで「1~10人」が27.1%、「11~20人」が5.3%となっています。

サービス種別でみると、在宅サービス、施設・居住系サービスは「0人」がそれぞれ62.1%、61.5%、介護保険外サービスは「1~10人」が66.7%で他と比較して高くなっています。

区分		回答者数 (件)	0人	1人	1人	2人	3人	無回答
			人	人	人	人	人以上	
全体		170	52.4	27.1	5.3	1.8	1.8	11.8
サービス種別	居宅介護支援	43	30.2	32.6	4.7	2.3	4.7	25.6
	在宅サービス	95	62.1	24.2	2.1	2.1	1.1	8.4
	施設・居住系サービス	26	61.5	19.2	15.4	0.0	0.0	3.8
	介護保険外サービス	6	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0

問3 新規のサービス依頼があった場合にどの程度対応（提供）できる体制にありますか。（〇は1つ）



■ 「5件未満なら対応できる」が47.1%

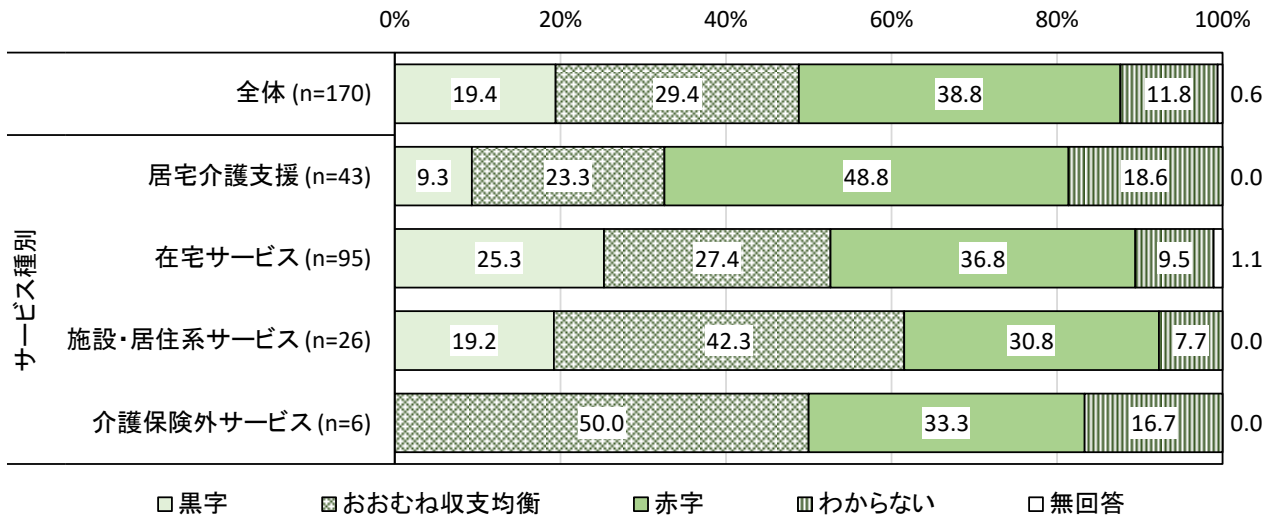
「5件未満なら対応できる」が47.1%で最も高く、次いで「5～10件程度なら対応できる」が20.0%、「提供できる体制にない」が11.2%となっています。

サービス種別でみると、居宅介護支援、在宅サービス、施設・居住系サービスでは「5件未満なら対応できる」、介護保険外サービスでは「提供できる体制にない」が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	提供できる体制にない	5件未満なら対応できる	5～10件程度なら対応できる	11～20件程度なら対応できる	21件以上でも対応できる	わからない	無回答
全体	170	11.2	47.1	20.0	5.9	3.5	8.2	4.1
サービス種別	居宅介護支援	43	9.3	48.8	18.6	9.3	4.7	7.0
	在宅サービス	95	6.3	47.4	26.3	6.3	4.2	7.4
	施設・居住系サービス	26	19.2	50.0	0.0	0.0	0.0	23.1
	介護保険外サービス	6	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0

問4 昨年度の収支の状況はいかがですか。(〇は1つ)



■「赤字」が38.8%

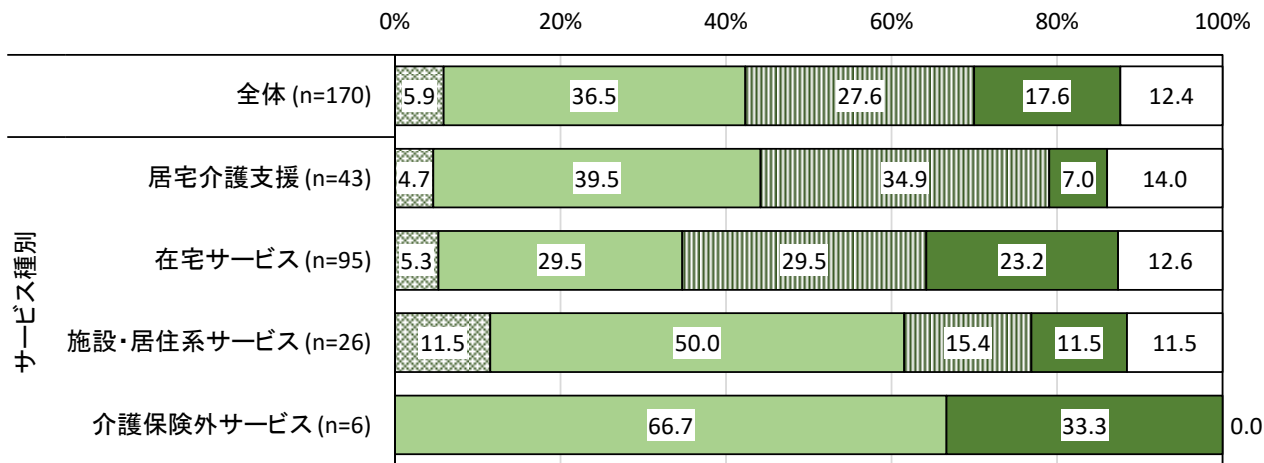
「赤字」が38.8%で最も高く、次いで「おおむね収支均衡」が29.4%、「黒字」が19.4%となっています。

サービス種別でみると、在宅サービスは「黒字」が25.3%、介護保険外サービスは「おおむね収支均衡」が50.0%、居宅介護支援は「赤字」が48.8%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分		回答者数 (件)	黒字	おおむね 収支 均衡	赤字	わ か ら な い	無 回 答
全体		170	19.4	29.4	38.8	11.8	0.6
サ ー ビ ス 種 別	居宅介護支援	43	9.3	23.3	48.8	18.6	0.0
	在宅サービス	95	25.3	27.4	36.8	9.5	1.1
	施設・居住系サービス	26	19.2	42.3	30.8	7.7	0.0
	介護保険外サービス	6	0.0	50.0	33.3	16.7	0.0

問5 昨年度の収支は、当初見込んだものと比較してどのような状況ですか。(〇は1つ)



□大幅に上回った ■やや上回った ■ほぼ見込み通りである ■やや下回った ■大幅に下回った □無回答

■『下回った』が45.2%

「ほぼ見込み通りである」が36.5%で最も高く、次いで「やや下回った」が27.6%、「大幅に下回った」が17.6%となっています。なお、「やや下回った」と「大幅に下回った」を合わせた『下回った』は45.2%となっています。

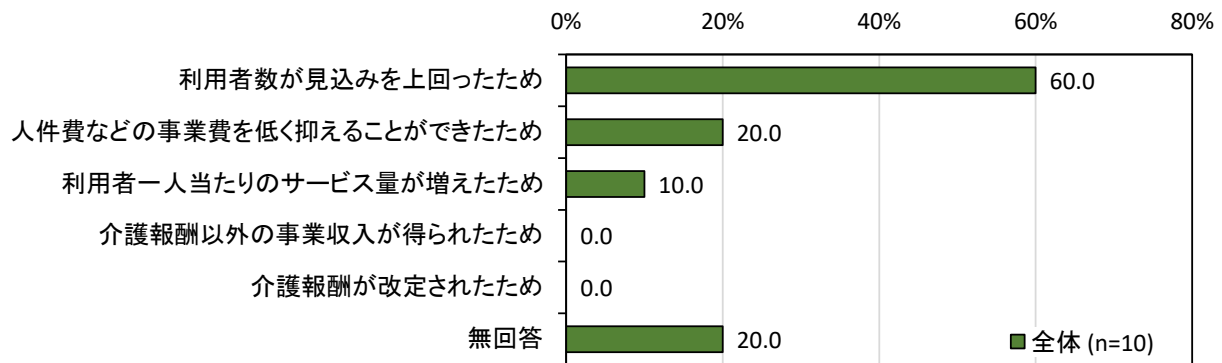
サービス種別でみると、すべてのサービス種別で「ほぼ見込み通りである」が高くなっています。また、在宅サービスは『下回った』が52.7%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	大幅に上回った	やや上回った	ほぼ見込み通りである	やや下回った	大幅に下回った	無回答
全体	170	0.0	5.9	36.5	27.6	17.6	12.4
サービス種別							
居宅介護支援	43	0.0	4.7	39.5	34.9	7.0	14.0
在宅サービス	95	0.0	5.3	29.5	29.5	23.2	12.6
施設・居住系サービス	26	0.0	11.5	50.0	15.4	11.5	11.5
介護保険外サービス	6	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0

【問5で「大幅に上回った」、「やや上回った」と回答した事業所にお伺いします】

問5-1 当初の見込みを上回った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



■ 「利用者数が見込みを上回ったため」が 60.0%

「利用者数が見込みを上回ったため」が 60.0%で最も高く、次いで「人件費などの事業費を低く抑えることができたため」が 20.0%、「利用者一人当たりのサービス量が増えたため」が 10.0%となっています。

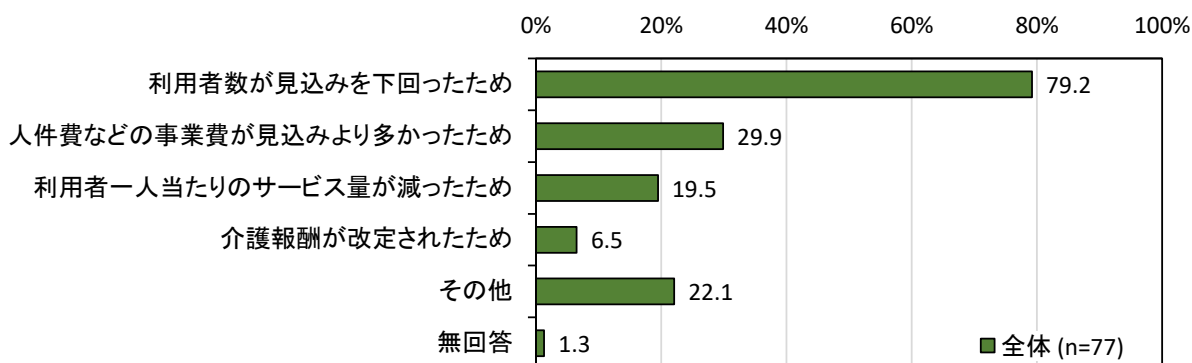
サービス種別でみると、居宅介護支援、在宅サービスでは「利用者数が見込みを上回ったため」、施設・居住系サービスは「人件費などの事業費を低く抑えることができたため」が 66.7%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	利用者数が見込みを上回ったため	人件費などを抑えることができたため	利用者一人当たりのサービス量が増えたため	介護報酬以外の事業収入が得られたため	介護報酬が改定されたため	無回答
全体	10	60.0	20.0	10.0	0.0	0.0	20.0
サービス種別	居宅介護支援	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	在宅サービス	5	60.0	0.0	20.0	0.0	40.0
	施設・居住系サービス	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	介護保険外サービス	0	-	-	-	-	-

【問5で「やや下回った」、「大幅に下回った」と回答した事業所にお伺いします】

問5-2 当初の見込みを下回った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



■ 「利用者数が見込みを下回ったため」が79.2%

「利用者数が見込みを下回ったため」が79.2%で最も高く、次いで「人件費などの事業費が見込みより多かったため」が29.9%、「利用者一人当たりのサービス量が減ったため」が19.5%となっています。

サービス種別でみると、すべてのサービス種別で「利用者数が見込みを下回ったため」が最も高くなっています。また、介護保険外サービスは「人件費などの事業費が見込みより多かったため」が50.0%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分		回答者数 (件)	利用者数 が見込み より下 回った ため	人件費 などの 事業費 が多 かった ため	利用者 一人 当た り の サー ビス 量 が 減 っ た た め	介護 報酬 が 改 定 さ れ た た め	その他	無 回 答
全体		77	79.2	29.9	19.5	6.5	22.1	1.3
サ ー ビ ス 種 別	居宅介護支援	18	66.7	38.9	5.6	0.0	22.2	0.0
	在宅サービス	50	84.0	26.0	26.0	8.0	20.0	2.0
	施設・居住系サービス	7	71.4	28.6	14.3	14.3	42.9	0.0
	介護保険外サービス	2	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問6 第9期計画期間中（令和6年度～8年度）に、貴事業所において新規に実施又は規模の拡充を予定しているサービスがありましたら、下記項目を記入してください。

新規に実施又は規模の拡充を予定しているサービスとして、以下の5件の回答がありました。なお、「新規」が4件、「拡充」が1件となっています。

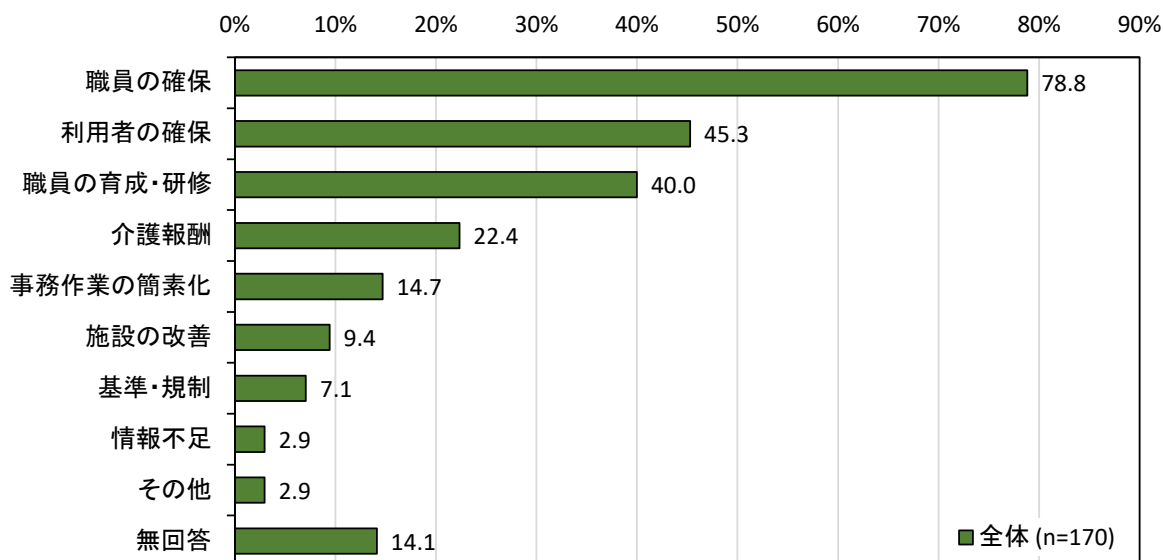
No.	サービス種類	内容	定員	地区	時期
1	訪問介護	新規	—	未定	令和5年4月～6月
2	訪問介護	新規	30人	富士市、富士宮市	令和5年8月
3	特定施設入居者生活介護	新規	40人	大宮西地区	令和6年4月
4	地域密着型通所介護	新規	18人	富士根南地区	令和6年
5	地域密着型通所介護	拡充	18人	大宮中地区	令和5年

問7 第9期計画期間中（令和6年度～8年度）に、貴事業所において提供しているサービスについて、規模の縮小又は廃止を予定している場合は、下記項目を記入してください。

規模の縮小又は廃止を予定しているサービスとして、以下の7件の回答がありました。なお、「縮小」が5件、「廃止」が2件となっています。

No.	サービス種類	内容	縮小の内容 ※縮小の場合のみ	時期	理由
1	訪問介護	縮小	定員 60人→40人	令和6年4月	サービス提供責任者が1名になるため。責任者が増員1名確保できないため
2	訪問介護	縮小	新規を取らない	—	サービス提供に必要な人員を確保できないため
3	短期入所療養介護	縮小	空床利用型の移動調整予定	—	感染症対策のため
4	居宅介護支援	縮小	一人ケアマネのため状況に応じていく	—	一人ケアマネのため
5	居宅介護支援	縮小	—	令和5年～6年	サービス提供に必要な人員を確保できないため
6	居宅介護支援	廃止		令和5年6月	主任 CM が退職するため
7	居宅介護支援	廃止		令和5年12月	法人として上層部が介護系の居宅介護支援がいらないと判断

問8 新規事業への参入や事業拡大を考える場合に、課題や問題となることはどのようなことですか。(主なもの3つまでに○)



■「職員の確保」が78.8%

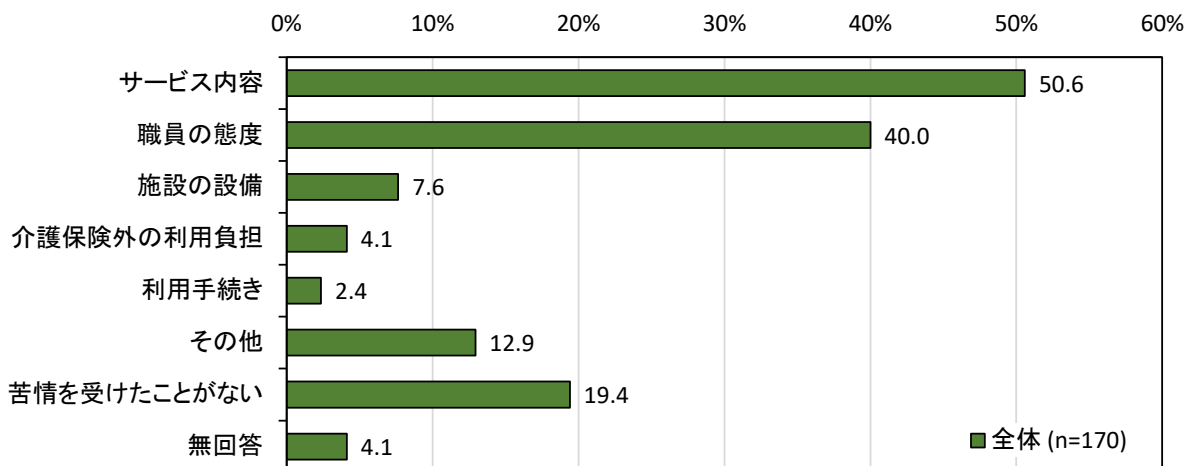
「職員の確保」が78.8%で最も高く、次いで「利用者の確保」が45.3%、「職員の育成・研修」が40.0%となっています。

サービス種別でみると、すべてのサービス種別で「職員の確保」が最も高くなっています。また、施設・居住系サービス、介護保険外サービスは「職員の育成・研修」がそれぞれ53.8%、66.7%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	職員の確保	利用者の確保	職員の育成・研修	介護報酬	事務作業の簡素化	施設の改善	基準・規制	情報不足	その他	無回答	
全体	170	78.8	45.3	40.0	22.4	14.7	9.4	7.1	2.9	2.9	14.1	
サービス種別	居宅介護支援	43	67.4	32.6	37.2	27.9	23.3	4.7	7.0	2.3	7.0	20.9
	在宅サービス	95	80.0	49.5	35.8	22.1	14.7	9.5	5.3	3.2	1.1	13.7
	施設・居住系サービス	26	92.3	50.0	53.8	19.2	3.8	15.4	11.5	3.8	0.0	7.7
	介護保険外サービス	6	83.3	50.0	66.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0

問9 これまでに、利用者本人やその家族から以下のような苦情を受けたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)



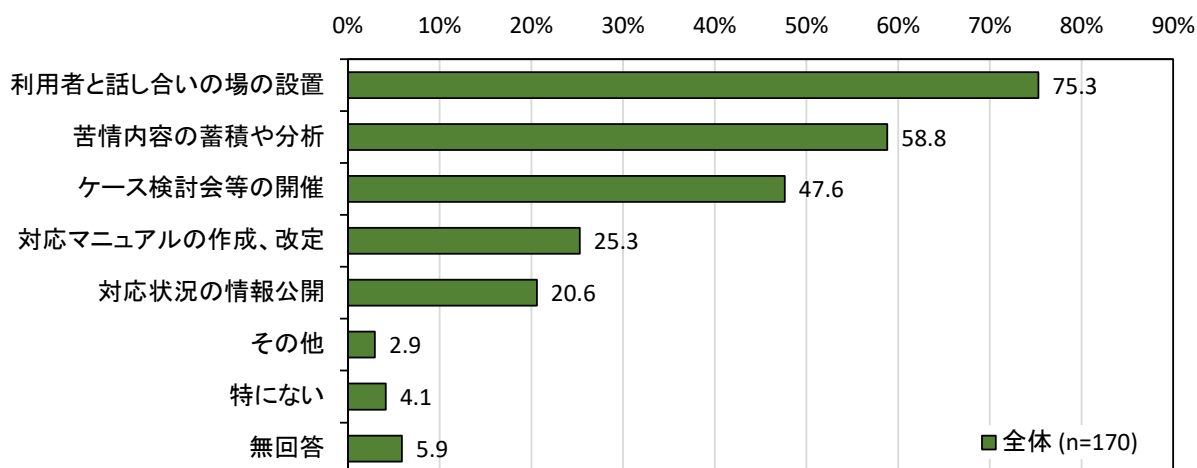
■「サービス内容」が50.6%

「サービス内容」が50.6%で最も高く、次いで「職員の態度」が40.0%、「苦情を受けたことがない」が19.4%となっています。

サービス種別でみると、在宅サービス、施設・居住系サービスは「サービス内容」がそれぞれ57.9%、65.4%、施設・居住系サービス、介護保険外サービスは「職員の態度」がそれぞれ61.5%、50.0%、居宅介護支援は「苦情を受けたことがない」が34.9%で他と比較して高くなっています。

区分		回答者数 (件)	サービス 内容	職員 の 態度	施設 の 設備	介護 保険 外 の 利用 負担	利用 手 続 き	そ の 他	苦 情 を 受 け た こ と が な い	無 回 答
全体		170	50.6	40.0	7.6	4.1	2.4	12.9	19.4	4.1
サービス 種別	居宅介護支援	43	27.9	23.3	0.0	4.7	0.0	14.0	34.9	7.0
	在宅サービス	95	57.9	41.1	10.5	4.2	3.2	12.6	15.8	4.2
	施設・居住系サービス	26	65.4	61.5	7.7	0.0	0.0	7.7	11.5	0.0
	介護保険外サービス	6	33.3	50.0	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0

問10 貴事業所は利用者本人やその家族から受けた苦情について、どのような対応をしていますか。
(あてはまるものすべてに○)



■「利用者と話し合いの場の設置」が75.3%

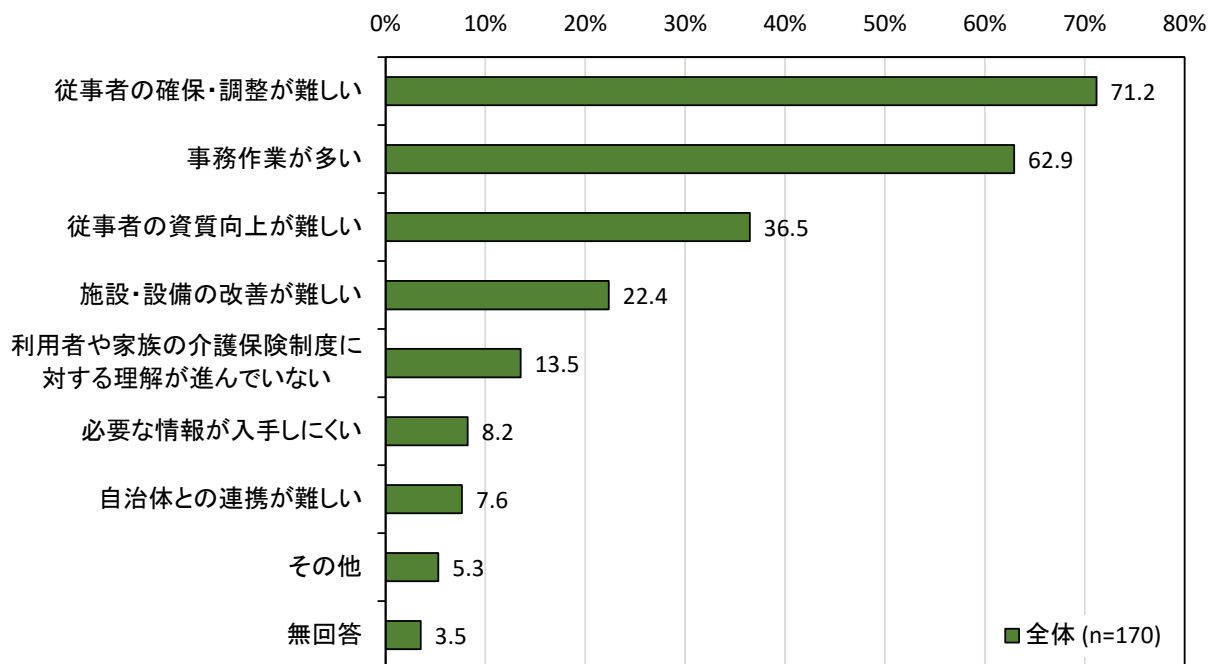
「利用者と話し合いの場の設置」が75.3%で最も高く、次いで「苦情内容の蓄積や分析」が58.8%、「ケース検討会等の開催」が47.6%となっています。

サービス種別でみると、施設・居住系サービスでは「利用者と話し合いの場の設置」、「苦情内容の蓄積や分析」、「ケース検討会等の開催」、「対応マニュアルの作成、改定」、「対応状況の情報公開」が他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	の利用者の設置話し合い	苦情内容の蓄積や分析	ケース検討会等の開催	対応マニュアルの作成、改定	対応状況の情報公開	その他	特にない	無回答	
全体	170	75.3	58.8	47.6	25.3	20.6	2.9	4.1	5.9	
サービス種別	居宅介護支援	43	67.4	39.5	27.9	16.3	11.6	7.0	7.0	11.6
	在宅サービス	95	76.8	64.2	53.7	27.4	20.0	2.1	4.2	5.3
	施設・居住系サービス	26	88.5	69.2	61.5	34.6	34.6	0.0	0.0	0.0
	介護保険外サービス	6	50.0	66.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0

問11 円滑な事業運営を進めていくうえで、困難を感じることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)



■ 「従事者の確保・調整が難しい」が71.2%

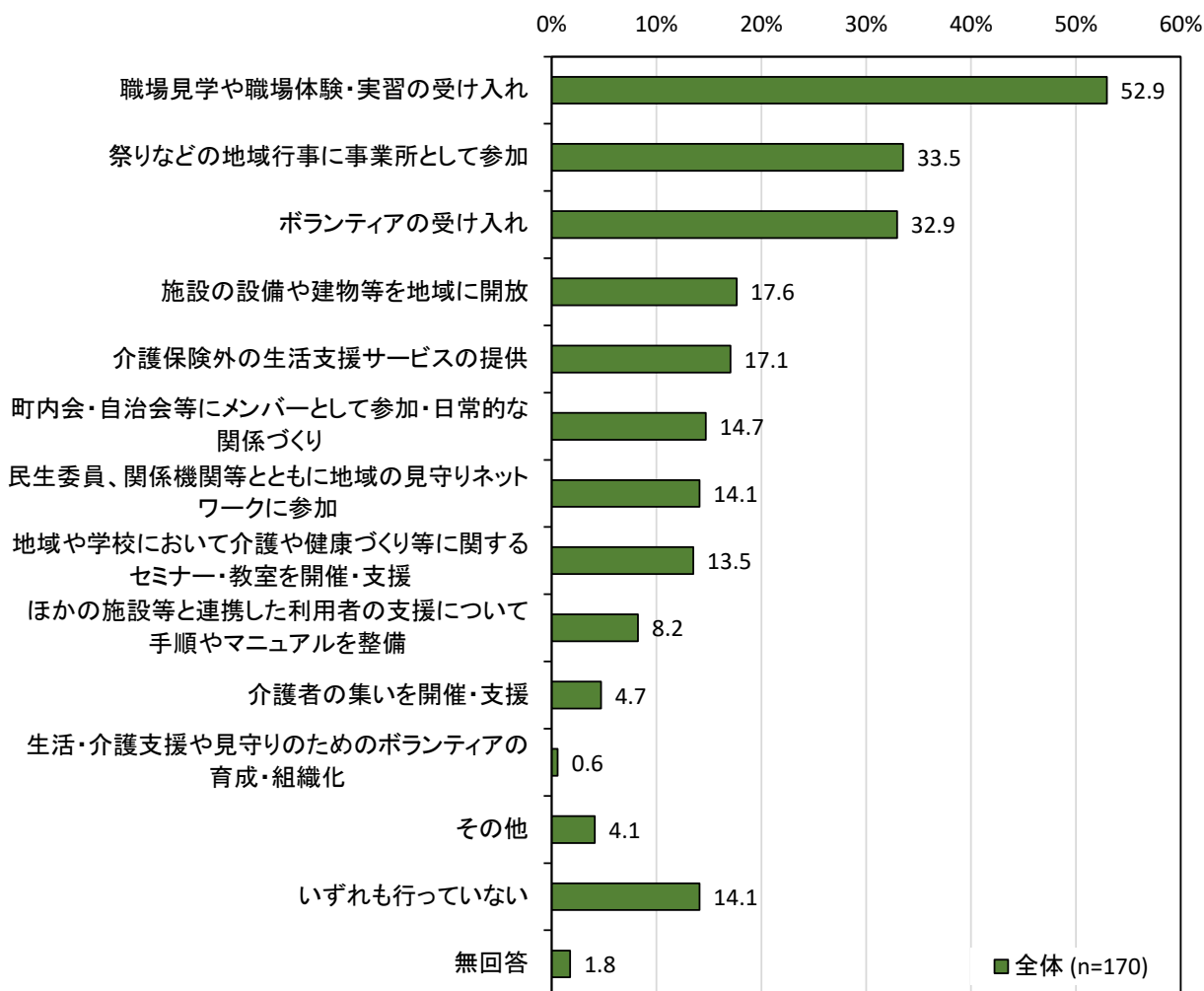
「従事者の確保・調整が難しい」が71.2%で最も高く、次いで「事務作業が多い」が62.9%、「従事者の資質向上が難しい」が36.5%となっています。

サービス種別でみると、施設・居住系サービスは「従事者の確保・調整が難しい」が88.5%、居宅介護支援は「事務作業が多い」が76.7%、介護保険外サービスは「従事者の資質向上が難しい」が66.7%で他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	が従事者の確保・調整が難しい	事務作業が多い	従事者の資質向上が難しい	施設・設備の改善が難しい	介護保険制度や家族に対する理解が進んでいない	必要な情報が入手しにくい	自治体との連携が難しい	その他	無回答	
全体	170	71.2	62.9	36.5	22.4	13.5	8.2	7.6	5.3	3.5	
サービス種別	居宅介護支援	43	51.2	76.7	7.0	16.3	20.9	9.3	7.0	7.0	4.7
	在宅サービス	95	75.8	62.1	43.2	22.1	9.5	10.5	8.4	6.3	3.2
	施設・居住系サービス	26	88.5	53.8	53.8	34.6	11.5	0.0	7.7	0.0	3.8
	介護保険外サービス	6	66.7	16.7	66.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

問12 貴事業所は、地域の中で次のような取り組みを行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)



■「職場見学や職場体験・実習の受け入れ」が52.9%

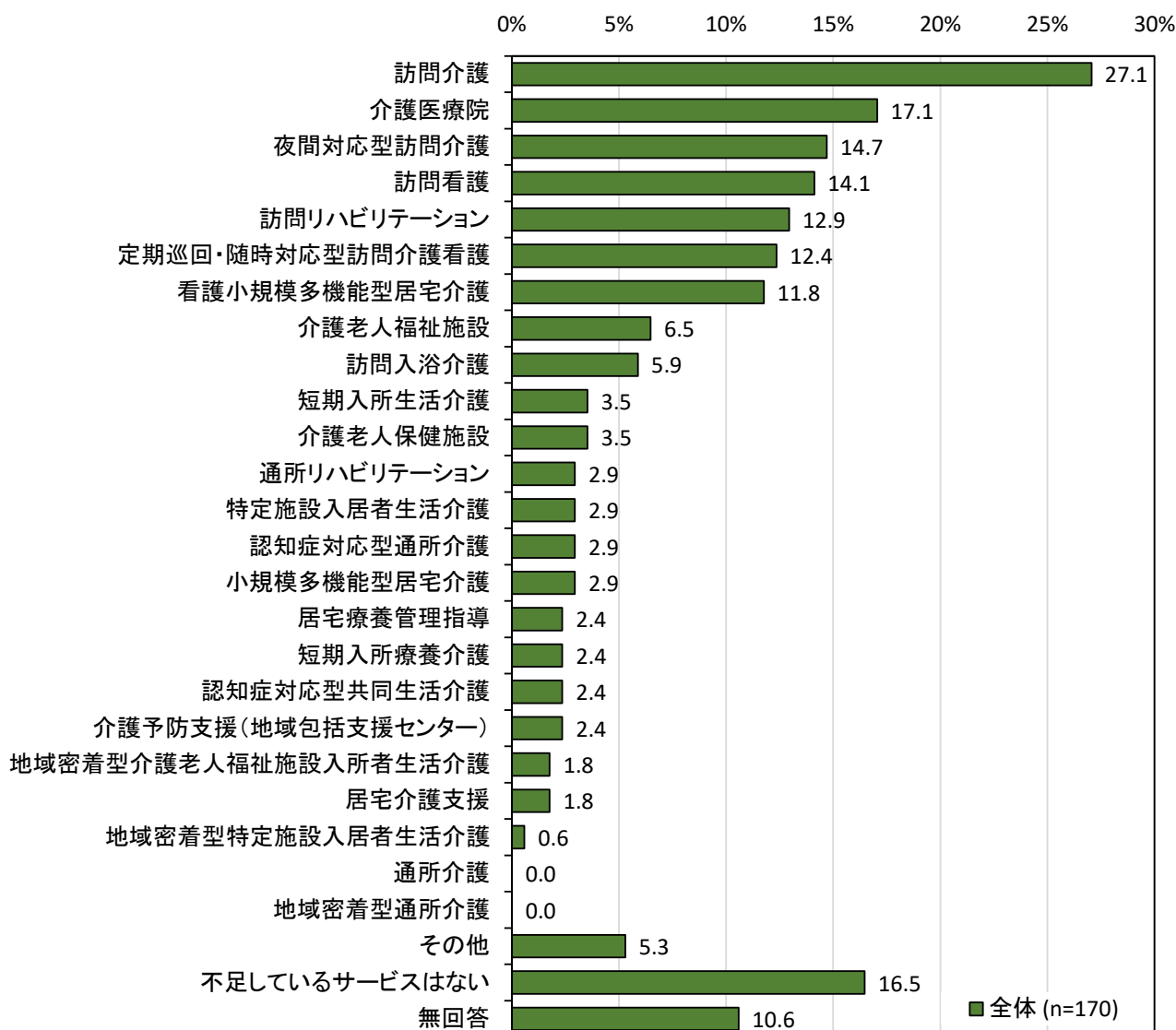
「職場見学や職場体験・実習の受け入れ」が52.9%で最も高く、次いで「祭りなどの地域行事に事業所として参加」が33.5%、「ボランティアの受け入れ」が32.9%となっています。

サービス種別でみると、施設・居住系サービスでは「職場見学や職場体験・実習の受け入れ」、「祭りなどの地域行事に事業所として参加」、「ボランティアの受け入れ」、「施設の設備や建物等を地域に開放」、介護保険外サービスでは「町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり」が他と比較して高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	職場見学や職場体験・実習の受け入れ	祭りなどの地域行事に事業所として参加	ボランティアの受け入れ	施設の設定や建物等を地域に開放	介護保険外の生活支援サービスの提供	町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり	守りネットワークに参加	民生委員、関係機関等とともに地域の見守り	地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援	ほかの施設等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備	介護者の集いを開催・支援	生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化	その他	いずれも行っていない	無回答
全体	170	52.9	33.5	32.9	17.6	17.1	14.7	14.1	13.5	8.2	4.7	0.6	4.1	14.1	1.8	
サービス種別	居宅介護支援	43	32.6	25.6	11.6	11.6	16.3	34.9	18.6	4.7	11.6	2.3	4.7	16.3	4.7	
	在宅サービス	95	57.9	33.7	41.1	16.8	21.1	12.6	7.4	11.6	8.4	3.2	0.0	3.2	13.7	1.1
	施設・居住系サービス	26	73.1	50.0	46.2	30.8	11.5	15.4	3.8	11.5	15.4	0.0	0.0	7.7	11.5	0.0
	介護保険外サービス	6	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0

問13 現在、富士宮市内で不足していると考えるサービスをお教えてください。
(あてはまるものすべてに○)



■ 「訪問介護」が27.1%

「訪問介護」が27.1%で最も高く、次いで「介護医療院」が17.1%、「不足しているサービスはない」が16.5%となっています。

サービス種別でみると、居宅介護支援、在宅サービスでは「訪問介護」、施設・居住系サービスでは「訪問介護」、「訪問看護」、介護保険外サービスでは「特定施設入居者生活介護」が最も高くなっています。

IV 事業所調査【調査結果】

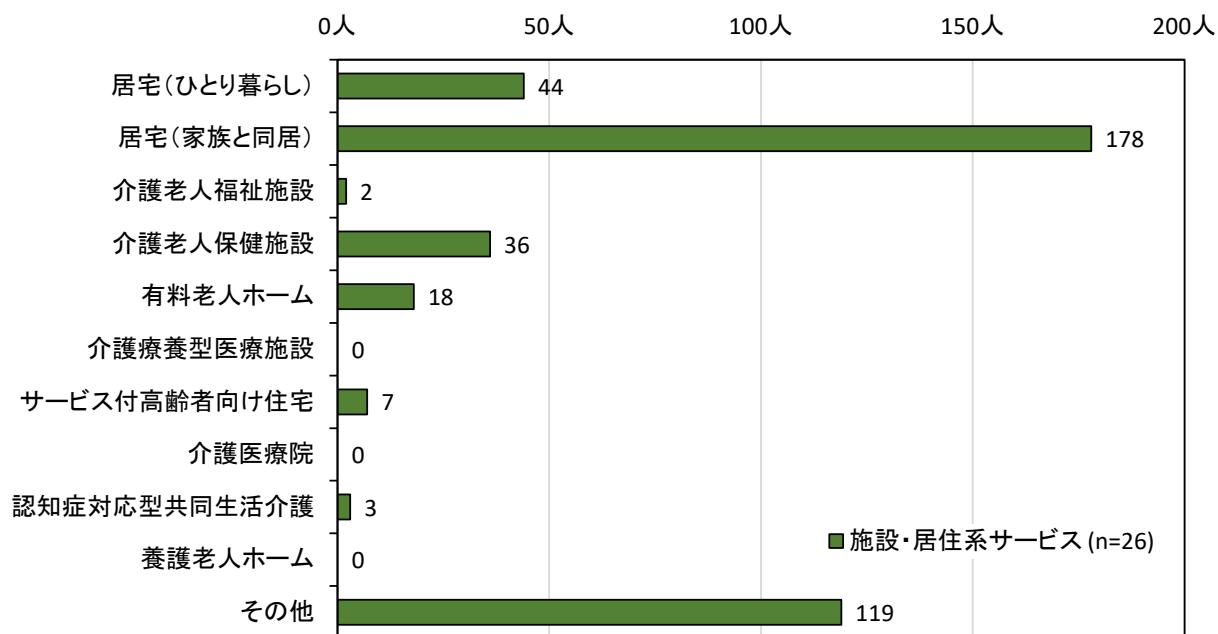
単位：％

区分		回答者数 (件)	訪問介護	介護医療院	夜間対応型訪問介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	看護小規模多機能型居宅介護	介護老人福祉施設	訪問入浴介護	短期入所生活介護	介護老人保健施設	通所リハビリテーション	特定施設入居者生活介護	認知症対応型通所介護
全体		170	27.1	17.1	14.7	14.1	12.9	12.4	11.8	6.5	5.9	3.5	3.5	2.9	2.9	2.9
サービス種別	居宅介護支援	43	34.9	30.2	14.0	7.0	18.6	25.6	11.6	9.3	4.7	7.0	7.0	2.3	0.0	9.3
	在宅サービス	95	24.2	11.6	14.7	13.7	11.6	9.5	11.6	6.3	5.3	2.1	2.1	2.1	3.2	1.1
	施設・居住系サービス	26	26.9	15.4	15.4	26.9	11.5	3.8	15.4	3.8	11.5	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0
	介護保険外サービス	6	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0
区分		回答者数 (件)	小規模多機能型居宅介護	居宅療養管理指導	短期入所療養介護	認知症対応型共同生活介護	介護予防支援（地域包括支援センター）	施設入所者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設	居宅介護支援	地域密着型特定施設入居者生活介護	通所介護	地域密着型通所介護	その他	不足しているサービスはない	無回答
全体		170	2.9	2.4	2.4	2.4	2.4	1.8	1.8	0.6	0.0	0.0	0.0	5.3	16.5	10.6
サービス種別	居宅介護支援	43	2.3	7.0	2.3	0.0	4.7	4.7	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	7.0	7.0
	在宅サービス	95	4.2	1.1	2.1	2.1	1.1	1.1	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	3.2	20.0	12.6
	施設・居住系サービス	26	0.0	0.0	3.8	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	23.1	11.5
	介護保険外サービス	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

施設・居住系サービス事業者について

※施設・居住系サービス事業者の方のみにお伺いします。

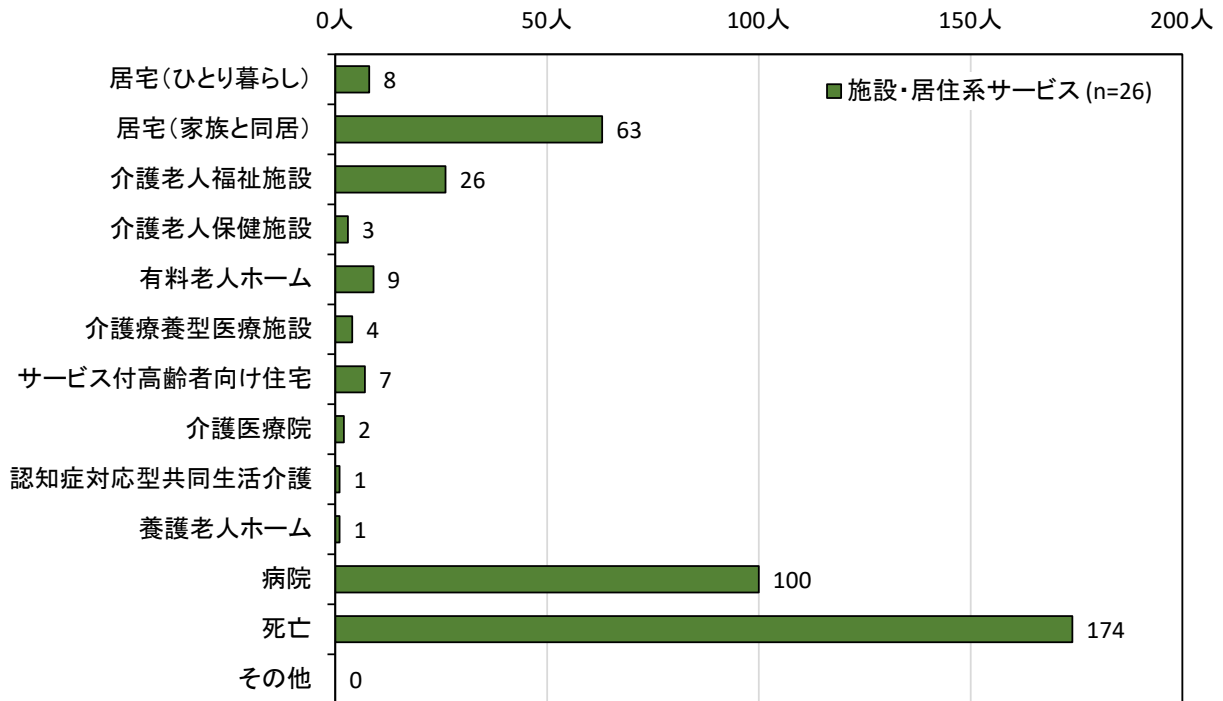
問 15 入所（入居）前の居所についてお答えください（令和4年4月～12月までの状況）。



■ 「居宅（家族と同居）」が178人

「居宅（家族と同居）」が178人で最も多く、次いで「居宅（ひとり暮らし）」が44人、「介護老人保健施設」が36人となっています。

問 16 退所（退居）後の居所についてお答えください（令和4年4月～12月までの状況）。



■「病院」が100人

「死亡」が174人で最も多く、次いで「病院」が100人、「居宅（家族と同居）」が63人となっています。

問 17 貴事業所の稼働状況を教えてください。

① 介護老人福祉施設

【広域型】

介護老人福祉施設（広域型）の稼働状況については、以下の5件の回答がありました。なお、稼働状況としては、「基本的にすべての居室形態で満員」が3件、「時期によっては空きがある」が2件となっています。

No.	居室形態	居室形態ごとの定員数	稼働状況
1	多床室	4人	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
2	多床室	30人	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
3	多床室	50人	時期によっては空きがある
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	30人	
4	多床室	92人	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	18人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
5	多床室	—	時期によっては空きがある
	従来型個室	100人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	

【地域密着型】

介護老人福祉施設（地域密着型）の稼働状況については、以下の11件の回答がありました。なお、稼働状況としては、「基本的にすべての居室形態で満員」が9件、「居室形態によっては空きがある」が1件、「時期によっては空きがある」が1件となっています。

No.	居室形態	居室形態ごとの定員数	稼働状況
1	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	9人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
2	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	18人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
3	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	18人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
4	多床室	—	時期によっては空きがある
	従来型個室	27人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
5	多床室	—	居室形態によっては空きがある
	従来型個室	64人	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	—	
6	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	9人	
7	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	20人	
8	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	28人	
9	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	29人	
10	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	29人	
11	多床室	—	基本的にすべての居室形態で満員
	従来型個室	—	
	ユニット型（個室的多床室を含む）	29人	

② ①以外の介護保険施設等

【介護老人保健施設】

介護老人保健施設の稼働状況については、以下の3件の回答がありました。なお、稼働状況としては、「基本的にすべての施設で満員」が1件、「時期によっては空きがある」が2件となっています。

No.	定員数	稼働状況
1	100人	基本的にすべての施設で満員
2	100人	時期によっては空きがある
3	109人	時期によっては空きがある

【介護付き有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅】

介護付き有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の稼働状況については、以下の1件の回答がありました。なお、稼働状況としては、「基本的にすべての施設で満員」となっています。

No.	定員数	稼働状況
1	30人	基本的にすべての施設で満員

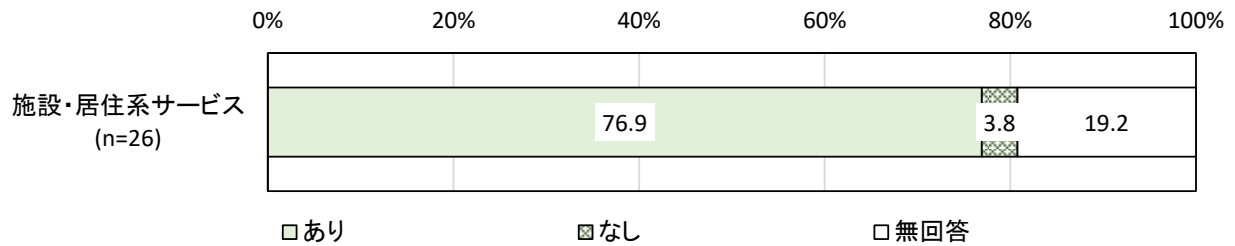
【軽費老人ホーム】

軽費老人ホームの稼働状況については、有効回答はありませんでした。

問 18 貴事業所の新規入所（入居）者についてお答えください。

① 令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）の1年間に新規入所（入居）した人の総数（〇は1つ）

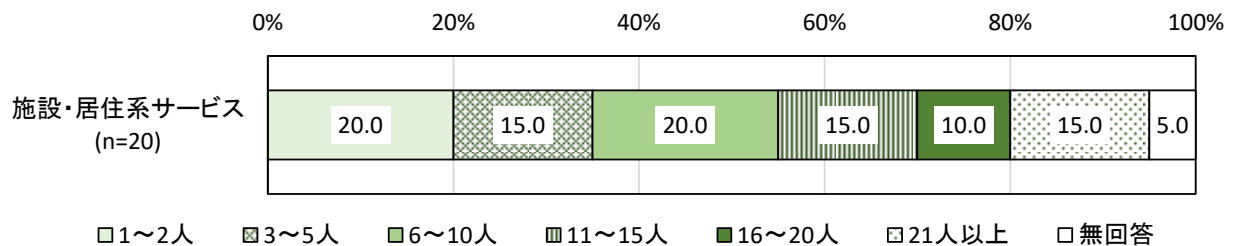
【1年間に新規入所（入居）した人の有無】



■ 「あり」が76.9%

「あり」が76.9%、「なし」が3.8%となっています。

【1年間に新規入所（入居）した人の総数】



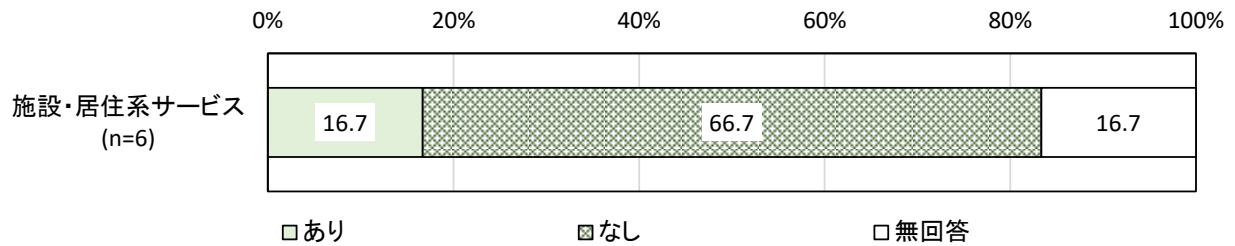
■ 「1～2人」、「6～10人」がそれぞれ20.0%

「1～2人」、「6～10人」がそれぞれ20.0%で最も高く、次いで「3～5人」、「11～15人」、「21人以上」がそれぞれ15.0%となっています。

【介護老人福祉施設事業者のみにお伺いします】

② 上記のうち、特例入所の扱いで入所した人の総数（〇は1つ）

【特例入所の扱いで入所した人の有無】



■「あり」が16.7%

「あり」が16.7%、「なし」が66.7%となっています。

【特例入所の扱いで入所した人の総数】

■「1人」が1件

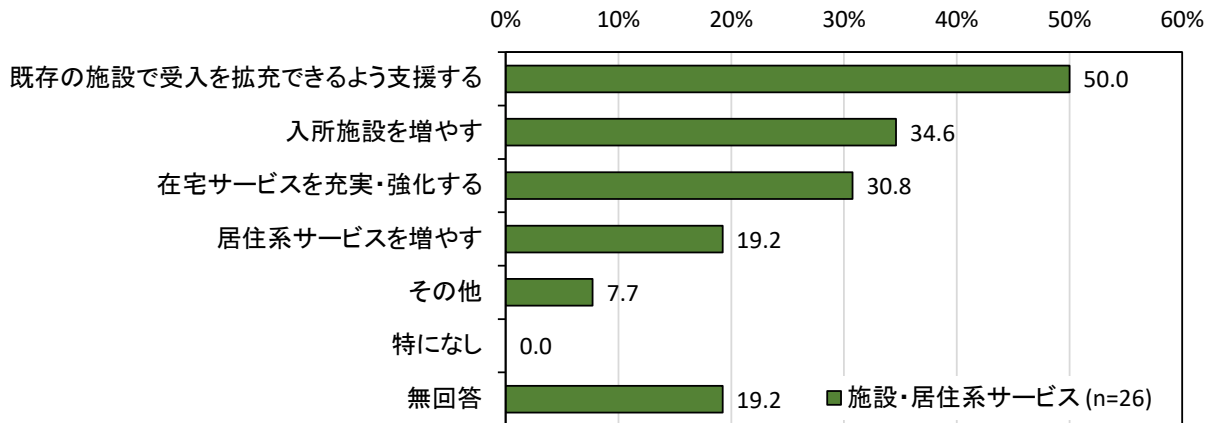
「1人」が1件となっています。

問 19 入所待機者を減少させるための対策として何が有効だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

また、「入所施設を増やす」、「既存の施設で受入を拡充できるよう支援する」、「居住系サービスを増やす」を選択した場合は、具体的な項目についてもお答えください。

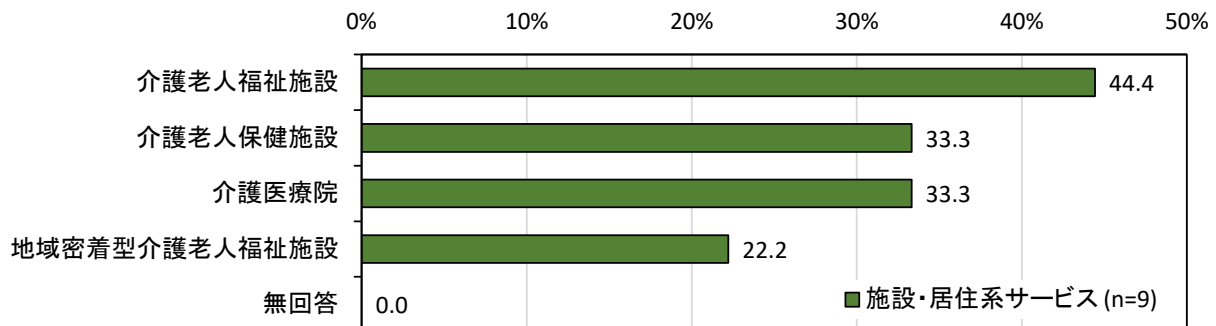
(あてはまるものすべてに○)



■「既存の施設で受入を拡充できるよう支援する」が 50.0%

「既存の施設で受入を拡充できるよう支援する」が 50.0%で最も高く、次いで「入所施設を増やす」が 34.6%、「在宅サービスを充実・強化する」が 30.8%となっています。

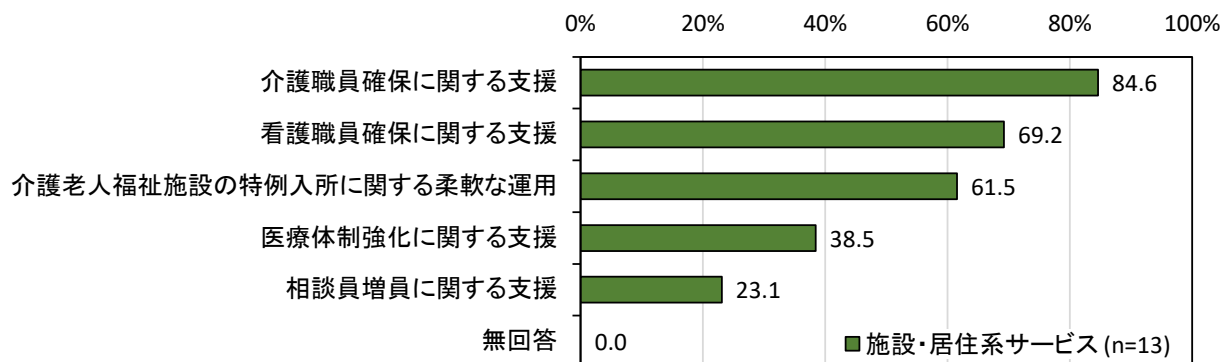
①「入所施設を増やす」の具体的な項目



■「介護老人福祉施設」が 44.4%

「介護老人福祉施設」が 44.4%で最も高く、次いで「介護老人保健施設」、「介護医療院」がそれぞれ 33.3%となっています。

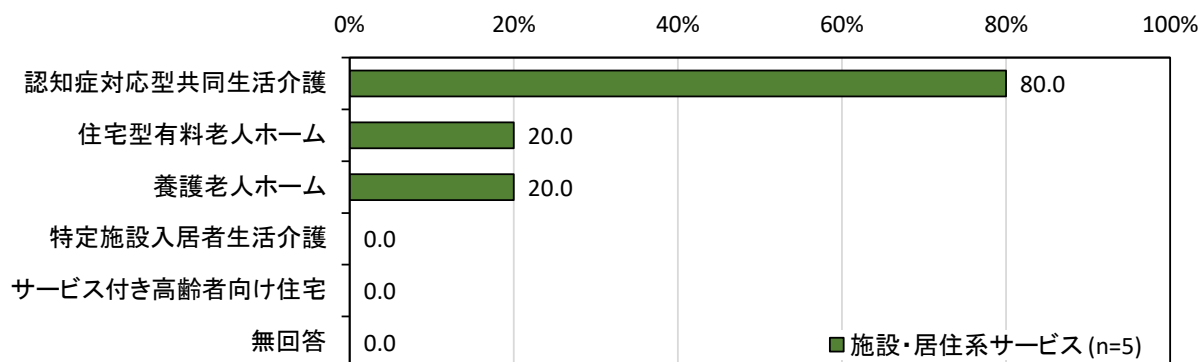
②「既存の施設で受入を拡充できるよう支援する」の具体的な項目



■「介護職員確保に関する支援」が 84.6%

「介護職員確保に関する支援」が 84.6%で最も高く、次いで「看護職員確保に関する支援」が 69.2%、「介護老人福祉施設の特例入所に関する柔軟な運用」が 61.5%となっています。

③「居住系サービスを増やす」の具体的な項目



■「認知症対応型共同生活介護」が 80.0%

「認知症対応型共同生活介護」が 80.0%で最も高く、次いで「住宅型有料老人ホーム」、「養護老人ホーム」がそれぞれ 20.0%となっています。

富士宮市
第9期富士宮市高齢者福祉計画・
介護保険事業計画の策定に関する調査
調査結果報告書

発行日 令和5年3月

発行者 富士宮市

企画・編集 保健福祉部 高齢介護支援課 介護保険係

〒418-8601

富士宮市弓沢町150番地（市役所1階）

TEL 0544-22-1141
